

清泉女子大学におけるアセスメント・ポリシー

清泉女子大学では、恒常的な教育改善を行うことを目的として、3つのポリシー(ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、アドミッション・ポリシー)に基づき、全学レベル、教育プログラムレベル、科目レベルの3段階で、学修成果の可視化を行います。その検証は、以下の方法で実施します。

1. 全学レベル

4年間における学修成果の到達度を検証します。検証方法は以下の通りです。

卒業論文等、通算GPA、卒業年次生アンケート、卒業生アンケート、就職率/進学率、企業評価
また、各年次における学修成果の到達度の検証も行います。検証方法は以下の通りです。

学生アンケート、PROGテスト、基礎学力判定テスト、プレイズメントテスト

2. 教育プログラム(学科)レベル

学科レベルにおける学修成果の到達度を検証します。検証方法は以下の通りです。

単位修得状況、GPA、学生アンケート、PROGテスト、基礎学力判定テスト、プレイズメントテスト
また、卒業時における学修成果の到達度の検証も行います。検証方法は以下の通りです。

履修履歴

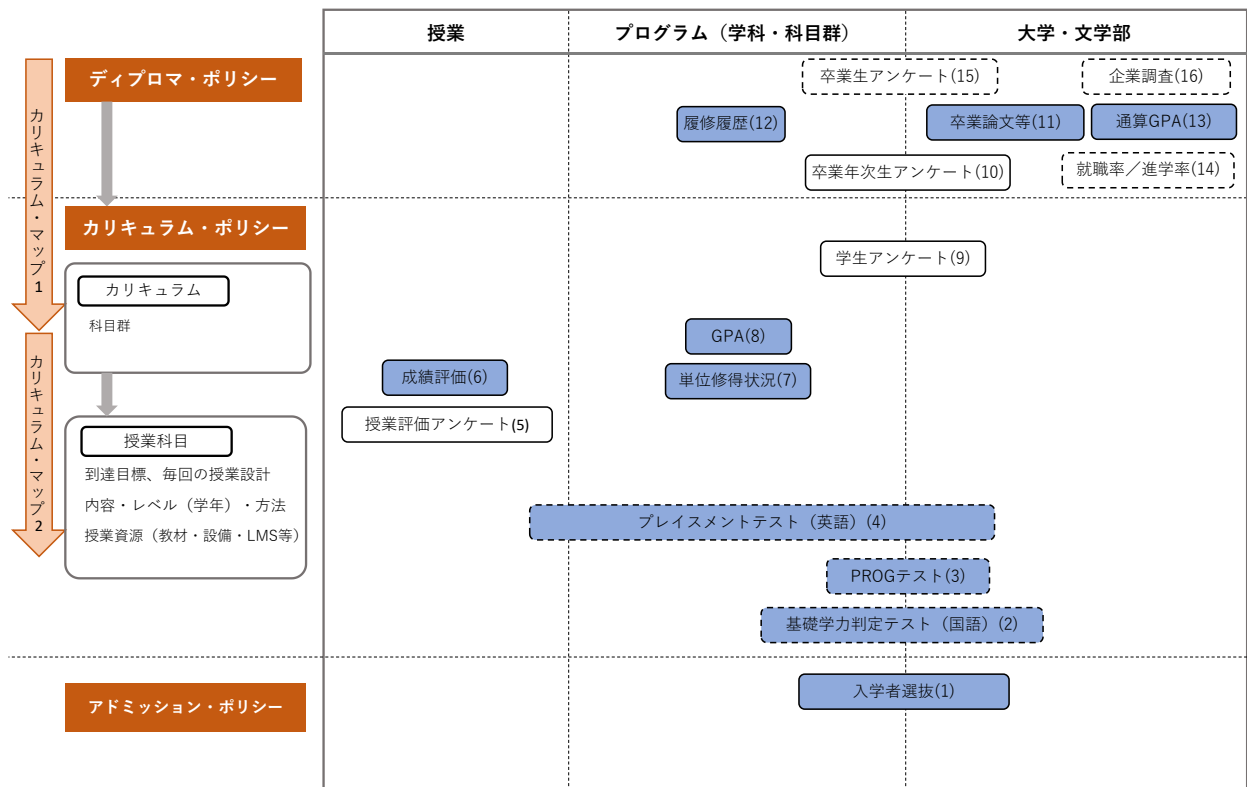
3. 科目レベル

科目レベルにおける学修成果の到達度を検証します。検証方法は以下の通りです。

授業評価アンケート、成績評価、プレイズメントテスト

清泉女子大学アセスメント・マップ (学部)

下図の点線枠は外部評価、実線枠は学内評価。
また、無色は対応ポリシーの到達度に関する間接評価、色付きは直接評価。



番号	名称	対象	手法	実施時期	対象レベル	備考
1	入学者選抜	高校生	教員による議論	入試時点	全学 教育プログラム	調査書等提出物・筆記試験・面接試験 選抜方法によって評価方法が異なる
2	基礎学力判定テスト(国語)	1年次生	テスト	4月	全学 教育プログラム	
3	PROGテスト	1年次生 3年次生	テスト	4月 3月	全学 教育プログラム	
4	プレイメント・テスト(英語)	1年次生 2年次生	テスト	4月 1年次1月	全学 教育プログラム 科目	
5	授業評価アンケート	全年次生	質問紙調査	前期 後期	科目	
6	各科目の成績評価	全年次生	各履修科目の学修到達目標の確認	前期 後期	科目	定期試験・レポートの結果による
7	単位修得状況	全年次生	各学科における学修到達度の検証	年度末	教育プログラム	
8	GPA	全年次生	各学科における学修到達度の検証	年度末	教育プログラム	
9	学生アンケート	1年次生 2年次生 3年次生	質問紙調査	6月・3月 3月 3月	全学 教育プログラム	学習状況・大学や学生生活の満足度調査を含む
10	卒業年次生アンケート	4年次生	質問紙調査	3月	全学 教育プログラム	学習状況・大学や学生生活の満足度調査を含む
11	卒業論文等	4年次生	教員による議論	3月	全学	
12	履修履歴	4年次生	教職員による集計と確認	3月	教育プログラム	
13	通算GPA	4年次生	教職員による集計と確認	3月	全学	
14	就職率/進学率	4年次生	教職員による集計と確認	3月	全学 教育プログラム	
15	卒業生アンケート	卒業後 3-15年	質問紙調査	2月	全学 教育プログラム	
16	企業調査	企業	質問紙調査	11月	全学	2017年度はインタビュー方式で実施